

# 第 1 総務に関する事項

## 1. 構成員の現況

### (1) 入会会員

平成26年4月1日に以下の離島関係市町村が本財団へ入会した。

滋賀県 近江八幡市

広島県 広島市

香川県 小豆島町

### (2) 退会会員

平成27年3月31日に以下の離島関係市町村が本財団を退会した。

兵庫県 洲本市

### (3) 構成員数

区 分	平成26年4月1日	平成27年4月1日
評 議 員	計 14 人	計 15 人
役 員	理 事 長 1人 専務理事 1人 理 事 12人 監 事 3人 計17人	理 事 長 1人 専務理事 1人 理 事 12人 監 事 3人 計17人
会 員	138市町村	137市町村
賛助会員	2法人	2法人
関係都道府県数	27都道府県	27都道府県

## 2. 役員・評議員の異動

日 付	役職名	事由	氏 名	職 名	備 考
H26. 6. 25	評議員	退任	松本 嶺男	前福岡県糸島市長	定時評議員会
	評議員	就任	長崎 武利	福岡県新宮町長	〃
H26. 11. 18	監 事	退任	石野田富弘	前東京都神津島村長	第1回臨時評議員会
	監 事	就任	浜川 謙夫	東京都神津島村長	〃
H27. 2. 19	評議員	退任	川端 祐樹	前熊本県上天草市長	第2回臨時評議員会
	評議員	就任	堀江 隆臣	熊本県上天草市長	〃
	評議員	就任	外間 守吉	沖縄県与那国町長	〃
	理 事	就任	小島愛之助	学識経験者	〃
H27. 3. 31	専務理事	退任	渡邊 東	学識経験者	事務局長兼務
H27. 4. 1	専務理事	就任	小島愛之助	学識経験者	事務局長兼務

## 第2 会議に関する事項

### 1. 評議員会

#### < 定時評議員会 >

- (1) 日 時：平成26年6月25日（水）14時
- (2) 場 所：東京都千代田区「全国町村会館第1会議室」
- (3) 出席者：評議員8名 理事長1名 専務理事1名 監事2名
- (4) 経 過
  - ①開会
  - ②理事長挨拶 白川博一理事長
  - ③議長の選出 新村卓実北海道奥尻町長を選任
  - ④議事録署名人 新村卓実北海道奥尻町長、広瀬久雄東京都御蔵島村長
  - ⑤議案審議 第1号議案 平成25年度事業報告及び附属明細書について  
第2号議案 平成25年度計算書類及び附属明細書並びに財産目録について  
第3号議案 平成26年度収支補正予算について  
第4号議案 評議員の選任について  
※上記議案はいずれも原案通り承認。

#### ⑥閉会 閉会挨拶

#### \* 配布資料等

- ・平成26年度定時評議員会次第
- ・平成26年度評議員会提出議案
- ・平成25年度事業報告書
- ・平成25年度決算報告書
- ・参考資料 公益財団法人日本離島センター定款
- ・資料1 人事異動
- ・資料2 平成26年度離島人材育成基金助成事業審査結果
- ・資料3 ホームページ利用状況調査報告

#### < 第1回臨時評議員会 >

- (1) 日 時：平成26年11月18日（火）15時
- (2) 場 所：東京都千代田区「全国町村会館第1会議室」
- (3) 出席者：評議員8名 理事長1名 専務理事1名 監事1名
- (4) 経 過
  - ①開会
  - ②理事長挨拶 白川博一理事長
  - ③議長の選出 本保建男新潟県粟島浦村長を選任
  - ④議事録署名人 本保建男新潟県粟島浦村長、吉村武司岡山県備前市長
  - ⑤議案審議 第1号議案 監事の選任について  
第2号議案 平成26年度収支補正予算について  
※上記議案はいずれも原案通り承認。

#### \* 配布資料等

- ・平成26年度第1回臨時評議員会次第
- ・平成26年度第1回臨時評議員会提出議案
- ・平成26年度正味財産増減計算補正予算書（案）

- ・資料1 人事異動
- ・資料2 平成26年度離島に対する小型動力ポンプ付軽消防自動車寄贈市町村・島一覧
- ・資料3 「第7回全国離島交流中学生野球大会」開催報告
- ・資料4 「第23期島づくり人材養成大学」実施報告
- ・資料5 「アイランダー2014」並びに「しまづくりサミット2014」の開催について
- ・資料6 「平成26年度市町村等職員研修」の実施について
- ・資料7 「しまづくりキャラバン2015」の開催について
- ・資料8 「環境省・資源エネルギー庁補助事業」交付決定先について

<第2回臨時評議員会>

- (1) 日 時：平成27年2月19日（木）13時30分
- (2) 場 所：東京都千代田区「全国町村会館第1会議室」
- (3) 出席者：評議員8名 理事長1名 専務理事1名 監事2名
- (4) 経 過
  - ①開会
  - ②理事長挨拶 白川博一理事長
  - ③議長の選出 吉村武司岡山県備前市長を選任
  - ④議事録署名人 吉村武司岡山県備前市長、石橋寛久愛媛県宇和島市長
  - ⑤議案審議 第1号議案 評議員及び理事の選任について  
第2号議案 平成26年度収支補正予算について  
第3号議案 平成27年度事業計画について  
第4号議案 平成27年度収支予算について  
※上記議案はいずれも原案通り承認。

\*配布資料等

- ・平成26年度第2回臨時評議員会次第
- ・平成26年度第2回臨時評議員会提出議案
- ・平成26年度正味財産増減計算補正予算書（案）
- ・平成27年度正味財産増減計算予算書（案）
- ・平成27年度事業計画書（案）
- ・資料1 人事異動
- ・資料2 「アイランダー2014」実施報告
- ・資料3 平成26年度離島市町村等職員研修の実施について
- ・資料4 「しまづくりキャラバン」の実施について
- ・資料5 平成27年度離島人材育成基金助成事業募集要項
- ・資料6 「第8回全国離島交流中学生野球大会」開催のご案内
- ・資料7 平成27年度行事予定表（案）

## 2. 理事会

### <第1回理事会>

(1) 日 時：平成26年6月5日（木）14時

(2) 場 所：東京都千代田区「全国町村会館第1会議室」

(3) 出席者：理事11名 監事2名

(4) 経 過

①開会

②理事長挨拶 白川博一理事長

③職務執行状況の報告について

④議事録署名人（出席監事）石野田富弘監事、野口市太郎監事

⑤議案審議 第1号議案 平成25年度事業報告及び附属明細書について

第2号議案 平成25年度計算書類及び附属明細書並びに財産目録について

第3号議案 平成26年度収支補正予算について

第4号議案 平成26年度定時評議員会の招集及び提出議案について

第5号議案 委員会設置について

※上記議案はいずれも原案通り承認。

\*配付資料等

- ・平成26年度第1回理事会次第
- ・平成26年度第1回理事会提出議案
- ・平成25年度決算報告書
- ・平成25年度事業報告書
- ・参考資料1 公益財団法人日本離島センター規程の新設並びに改正
- ・参考資料2 公益財団法人日本離島センター定款
- ・資料1 人事異動
- ・資料2 平成26年度離島人材育成基金助成事業一覧

### <第2回理事会>

(1) 日 時：平成26年10月30日（木）10時

(2) 場 所：東京都千代田区「全国町村会館第1会議室」

(3) 出席者：理事13名 監事2名

(4) 経 過

①開会

②理事長挨拶 白川博一理事長

③職務執行状況の報告について

④議事録署名人（出席監事）野口市太郎監事、川添健監事

⑤議案審議 第1号議案 平成26年度収支補正予算について

第2号議案 「離島人材育成基金実施要綱」の一部改正について

第3号議案 「離島の再エネ・減エネ加速化事業評価委員会設置規程」及び  
「離島の低炭素地域づくり推進事業評価委員会設置規程」の  
一部改正について

第4号議案 平成26年度第1回臨時評議員会並びに第2回臨時評議員会の  
招集及び提出議案について

※上記議案はいずれも原案通り承認。

＊配付資料等

- ・平成26年度第2回理事会次第
- ・平成26年度第2回理事会提出議案
- ・資料1 人事異動
- ・資料2 平成26年度離島に対する小型動力ポンプ付軽消防自動車寄贈市町村・島一覧
- ・資料3 「第7回全国離島交流中学生野球大会」開催報告
- ・資料4 「第23期島づくり人材養成大学」実施報告
- ・資料5 「アイランダー2014」並びに「しまづくりサミット2014」の開催について
- ・資料6 「平成26年度市町村等職員研修」の実施について
- ・資料7 「しまづくりキャラバン2015」の開催について
- ・資料8 「環境省・資源エネルギー庁補助事業」交付決定先一覧
- ・協議資料1 平成27年度日本離島センター事業計画（案）
- ・協議資料2 平成27年度日本離島センター会費賦課方法（案）

<第3回理事会（みなし決議）>

- (1) 日 時：平成27年1月14日（水）（決議があったものとみなされた日）
- (2) 議 案：第1号議案「平成26年度第1回臨時評議員会並びに第2回臨時評議員会の招集及び提出議案について」の変更について

※上記議案は原案通り承認。

＊配付資料等

- ・平成26年度第3回理事会提出議案

<第4回理事会>

- (1) 日 時：平成27年2月19日（木）10時30分
- (2) 場 所：東京都千代田区「全国町村会館第1会議室」
- (3) 出席者：理事9名 監事3名
- (4) 経 過
  - ①開会
  - ②理事長挨拶 白川博一理事長
  - ③職務執行状況の報告について
  - ④議事録署名人（出席監事）浜川謙夫監事、野口市太郎監事、川添健監事
  - ⑤議案審議 第1号議案平成26年度収支補正予算について  
第2号議案 平成27年度事業計画について  
第3号議案 平成27年度会費賦課方法について  
第4号議案 平成27年度収支予算について  
第5号議案 本財団加入市町村の退会について

※上記議案はいずれも原案通り承認。

＊配付資料等

- ・平成26年度第4回理事会次第
- ・平成26年度第4回理事会提出議案
- ・平成26年度正味財産増減計算補正予算書（案）

- ・平成27年度正味財産増減計算予算書（案）
- ・平成27年度事業計画書（案）
- ・資料1 人事異動
- ・資料2 「アイランダー2014」実施報告
- ・資料3 平成26年度離島市町村等職員研修の実施について
- ・資料4 「しまづくりキャラバン」の実施について
- ・資料5 平成27年度離島人材育成基金助成事業募集要項
- ・資料6 「第8回全国離島交流中学生野球大会」開催のご案内
- ・資料7 平成27年度行事予定表（案）

<第5回理事会（みなし決議）>

- (1) 日 時：平成27年3月19日（木）（決議があったものとみなされた日）
- (2) 議 案：第1号議案 専務理事の選任について

※上記議案は原案通り承認。

\*配付資料等

- ・平成26年度第5回理事会提出議案

### 3. 監 査

平成26年5月13日（火）午後4時から日本離島センター会議室において、野口市太郎（長崎県五島市長）・川添健（鹿児島県長島町長）各監事により平成25年度事業報告および収支決算について監査が行われ、渡邊専務理事、仲田調査研究部長、二藤総務部長及び高山、伊賀顧問会計士が立ち会った。

### 第3 事業に関する事項

平成26年度の各事業の実施状況並びに結果の概要は、次のとおりである。

#### 1. 研修・派遣事業

##### (1) 研 修

##### ①離島市町村等職員研修

平成26年度離島市町村等職員研修は、去る平成27年2月16日～2月20日までの5日間、千葉市にある「市町村アカデミー」（公益財団法人全国市町村研修財団）の年度研修計画の制度運用編「観光地域づくり・人づくり」クラスに、本財団が計画する離島市町村等職員を対象にしたカリキュラムを設定し、市町村アカデミーの協力を得て開催した。

今年度は、離島関係市町村、11道県、11市町村から職員11名が参加し、「離島の特性を活かした観光地域づくり」をテーマとして、活発な交流活動の推進による島おこし方策が検討された。

##### ア. 参加者

都道県名	市町村名	参加者名	職 名
北海道	奥尻町	干場 洋介	地域政策課係長
宮城県	気仙沼市	三浦 美幸	震災復興・企画部震災復興・企画課主幹
新潟県	佐渡市	福嶋 雅麗	観光振興課主事
三重県	志摩市	中嶋 紫織	企画部まちづくり課主事
兵庫県	姫路市	喜多 裕子	観光交流推進室主事
香川県	三豊市	三木 愛珠	政策部産業政策課主任主事
山口県	萩市	堀部 寛	商工観光部観光課主任主事
福岡県	宗像市	杉山 弘臣	産業振興部元気な島づくり課主任主事
長崎県	新上五島町	山田 潤	観光物産課主事
大分県	姫島村	西村 元子	水産・観光商工課主事補
鹿児島県	十島村	迫田 洋平	地域振興課主事

# 時 間 割

[制度運用編]

クラス名：観光地域づくり・人づくり

平成27年2月16日（月）～2月20日（金）

担当教授：山下耕太郎

担当主査：川邊 知佳

日 (曜日)	午 前			午 後			
	9:00~	9:25~10:35	10:50~12:00	13:00~14:10	14:25~15:35	15:50~17:00	17:00~
2月16日 (月)				13:30~15:00 入所		15:30~ 入寮オリエンテーション 16:00~ 開講式 16:30~ 開講オリエンテーション	
2月17日 (火)	オリエンテーション	真の観光立地を実現する観光地域づくり（講義） 清水 慎一※注1		事例紹介 (レクチャー&フォーラム) 高砂 樹史※注2	観光地域づくりの目的と目標（課題演習・討議） 清水 慎一※注1、高砂 樹史※注2		課題演習（討議）
2月18日 (水)	観光地域づくりとブランディング（講義） 御代田 千春※注3		観光地域づくりとブランディングの具体化「ブランド」を体感させるプログラム（講義） 加藤 史子※注4	事例紹介 (レクチャー&フォーラム) 井口 智裕※注5	観光地域づくりとブランディング ーブランドを体感させるプログラムづくりー (課題演習・討議) 清水 慎一※注1、加藤 史子※注4		課題演習（討議）
2月19日 (木)	観光地域づくりプラットフォームと人材（講義） 柏木 千春※注6		観光地域づくりと行政の役割（講義） 椎名 喜予※注7	事例紹介 (レクチャー&フォーラム) 小林 昭治※注8	観光地域づくりプラットフォームと人材（課題演習・討議） 清水 慎一※注1		
2月20日 (金)	自地域の観光地域づくり（発表・講評） 清水 慎一※注1		修了式 (~11:30) 11:40~				

※注1：清水 慎一 立教大学観光学部兼任講師、観光地域づくりプラットフォーム推進機構会長

※注2：高砂 樹史 (株)小値賀観光まちづくり公社代表取締役

※注3：御代田 千春 (株)KPMG FAS シニアアソシエイト

※注4：加藤 史子 (株)リクルートライフスタイル じゃらんリサーチセンター主席研究員

※注5：井口 智裕 (一社)雪国観光圏代表理事

※注6：柏木 千春 流通科学大学サービス産業学部観光学科教授

※注7：椎名 喜予 佐原商工会議所事務局長

※注8：小林 昭治 (一社)ハヶ岳ツーリズムマネジメント代表理事

## ②島づくり人材養成大学

本大学は、コミュニティの活性化や産業振興など地域づくりに取り組んでいる離島住民を対象とした、島づくりリーダー養成のための短期集中型講座で平成4年度から開講しているものである。23回目となる今年度は、「島づくり、はじめの3歩！」をテーマに、ワークショップのプログラムを通じて、参加者自らが目標設定や活動の立ち上げ方などを学ぶ講座を開講。

平成26年9月24日（水）～9月26日（金）の3日間、全国14道県21市町村から24人が参加した。

### ア. 参加者

都道府県	市町村	島名	氏名	職業
北海道	利尻富士町	利尻島	関 光徳	役場職員
山形県	酒田市	飛島	澁谷 聡	自営業
山形県	酒田市	飛島	渡部 陽子	合同会社とびしま
新潟県	粟島浦村	粟島	中田 宏明	粟島汽船株式会社
新潟県	佐渡市	佐渡島	渡辺 南風	地域おこし協力隊
愛知県	南知多町	篠島	辻 佳佑	旅館業
三重県	鳥羽市	答志島	橋本 長之	漁業協同組合
島根県	隠岐の島町	島後	伊藤 孝志	地域おこし協力隊
岡山県	笠岡市	笠岡諸島	東馬場 洋	NPO法人かさおか島づくり海社
香川県	直島町	直島	山岸 紗恵	地域おこし協力隊
愛媛県	上島町	岩城島	長坂 一敏	役場定住促進課事業インターン
愛媛県	松山市	興居島	谷田 任	市教育委員会
福岡県	新宮町	相島	稲光 和平	漁業
福岡県	新宮町	相島	城戸 賢二	漁業
佐賀県	唐津市	小川島	渡辺早知子	主婦
佐賀県	唐津市	馬渡島	牧山 峰男	児童養護施設職員
長崎県	西海市	崎戸町江島	渡邊 太郎	地域おこし協力隊
長崎県	新上五島町	中通島	深田 泰介	地域おこし協力隊
大分県	姫島村	姫島	尾崎 正宗	大工・建築業
鹿児島県	薩摩川内市	甕島	和田 文香	市社会福祉協議会
鹿児島県	三島村	竹島・硫黄島・黒島	大岩根 尚	役場職員
鹿児島県	十島村	トカラ列島	國生 康弘	役場職員
鹿児島県	奄美市	奄美大島	福山 祥子	市役所職員
鹿児島県	和泊町	沖永良部島	吉成泰恵子	まちづくり協力隊

### イ. 研修日程

	午 前		午 後	
	9:00～12:30		13:30～17:00	夜 間
第1日目 (水)	受付 開講式 集合写真撮影	・ガイドダンス ・ワーク① 『島自慢&自己紹介』	・ワーク②MVG言語化ワーク ・発表①：自己定義	交流会
第2日目 (木)	・初日のふりかえり ・ワーク③ギャップ認識ワーク		・午前中のふりかえり ・ワーク④方針明確化ワーク ・発表②：目標達成方針	自主研修
第3日目 (金)	・ワーク⑤はじめの3歩ワーク ・ワーク⑥未来の自分名刺		・発表③：未来の自分名刺発表 ・講評：心得十訓 修了式	

### ③離島振興実務担当者研修

「しまづくりサミット2014」の開催

「島をよくしようと行動する人たち」の力となることを目指し、離島に住み続けたい、住んでみたくなる島づくり実現のため、離島住民の悩みや苦勞、知恵とアイデアを共有することを目的に開催した。参加者は関係市町村実務担当者はじめアイランダー出展関係者に参加を呼びかけ、137名の参加を得た。

当日は、都市と離島間の交流促進の事例、一部離島における島おこしの主体づくりと活動事例、地域に成果を還元し離島振興に貢献できる教育機関のあり方と活動事例について、3人の講師からの事例発表に引き続き、質疑応答・意見交換を行った。

日 時：平成26年11月21日(金)12:00～15:00

場 所：東京・池袋サンシャインシティ文化会館5階502ホール

主 催：公益財団法人日本離島センター

テーマ：交流による島づくりをめざして

プログラム	内容	講師（敬称略）
事例報告Ⅰ ①交流促進分科会	萩諸島における交流促進について	山口県萩市 萩諸島連絡協議会会長 坂倉 政之
事例報告Ⅱ ②人材育成分科会	飛島における主体づくり	山形県酒田市 合同会社とびしま代表 本間 当
事例報告Ⅲ ③地域教育分科会	離島振興に向けた地（知）の拠点形成	広島県大崎上島町 広島商船高等専門学校 副校長・教授 松島 勇雄

## (2) 派遣

平成26年度は下記の研修会等へ講師を派遣した。

### ①講師派遣

#### 1) 東京都小学校社会科研究会への講師派遣

日 時：平成26年5月9日（金）  
場 所：東京都稲城市 稲城市立若葉台小学校  
主 催：東京都小学校社会科研究会  
派遣講師：本財団広報・調査課長 三木 剛志

#### 2) 長崎県離島研究シンポジウムへの講師派遣

日 時：平成26年6月27日（金）  
場 所：長崎県長崎市 長崎県歴史文化博物館ホール  
主 催：公益財団法人ながさき地域政策研究所  
派遣講師：本財団調査研究部長 仲田 成徳

#### 3) 対馬市海岸漂着物対策の基金要望に向けた計画策定に伴う職員派遣

日 時：平成26年7月4日（金）  
場 所：長崎県対馬市  
主 催：長崎県対馬市  
派遣講師：本財団調査係長 小澤 卓

#### 4) 「社会行動論（社会学入門）」への講師派遣

日 時：平成26年7月12日（土）  
場 所：静岡県三島市 順天堂大学三島キャンパス  
主 催：順天堂大学保健看護学部  
派遣講師：本財団広報・調査課長 三木 剛志

#### 5) 「離島架橋に関する勉強会」への講師派遣

日 時：平成26年7月15日（火）  
場 所：三重県鳥羽市 答志コミュニティアリーナ  
主 催：答志島架橋建設促進協議会  
派遣講師：本財団調査研究部長 仲田 成徳

#### 6) Summer of なかむらんど実行委員会への講師派遣

日 時：平成26年7月20日（日）  
場 所：島根県隠岐の島町 隠岐の島ものづくり学校  
主 催：Summer of なかむらんど実行委員会  
派遣講師：本財団調査第二課長 水 昭仁

#### 7) 「沖ノ鳥島および重要遠隔離島の利用・保全方策に関する調査研究」委員会への職員派遣

日 時：平成26年7月24日（木）  
場 所：東京都港区 一般社団法人海洋産業研究会  
主 催：一般社団法人海洋産業研究会  
派遣講師：本財団調査研究部長 仲田 成徳／広報・調査課長 三木 剛志

#### 8) 離島振興現地研修会への講師派遣

日 時：平成26年8月4日（月）～8月5日（火）  
場 所：北海道利尻町 交流促進施設どんと  
主 催：北海道離島振興協議会  
派遣講師：本財団調査研究部長 仲田 成徳

9) 第 46 回山口県離島青年会議 in 相島への講師・職員派遣

日 時：平成 26 年 8 月 23 日（土）

場 所：山口県萩市 相島

主 催：山口県離島青年会議相島実行委員会

派遣講師：佐賀県加部島・甘夏かあちゃん代表 山口 めぐみ／本財団総務係 長谷川 直哉

10) 「島嶼コミュニティカフェ」への講師派遣

日 時：平成 26 年 10 月 18 日（土）

場 所：東京都文京区 東洋大学白山キャンパス

主 催：島嶼コミュニティ学会

派遣講師：本財団広報・調査課長 三木 剛志

11) 「国際シンポジウム」への講師派遣

日 時：平成 26 年 10 月 25 日（土）

場 所：沖縄県那覇市 沖縄県立博物館・美術館

主 催：琉球大学法文学部

派遣講師：本財団調査研究部長 仲田 成徳

12) 平成 26 年度萩諸島連絡協議会総会への職員派遣

日 時：平成 26 年 11 月 8 日（土）

場 所：山口県萩市 萩心海

主 催：萩諸島連絡協議会

派遣講師：本財団総務部長 二藤 安功

13) 韓国 張保臯記念事業会国際學術會議への講師派遣

日 時：平成 26 年 11 月 27 日（木）

場 所：大韓民国ソウル 國會

主 催：(社) 張保臯記念事業会

派遣講師：本財団広報・調査課長 三木 剛志

14) 島々の行政職員の集い in Okinawa への講師派遣

日 時：平成 27 年 1 月 29 日（木）～1 月 31 日（土）

場 所：沖縄県那覇市 ホテルサンパレス球陽館

主 催：琉球大学法文学部

派遣講師：本財団調査研究部長 仲田 成徳

15) 地（知）の拠点整備事業〔大学COC事業〕成果報告会・評価委員会への職員派遣

日 時：平成 27 年 3 月 8 日（日）

場 所：広島県大崎上島町 広島商船高等専門学校ほか

主 催：広島商船高等専門学校

派遣講師：本財団調査研究部長 仲田 成徳

## 2. 調査研究事業

### (1) 自主調査

平成26年度は以下の自主研究を実施した。

#### 『離島観光のあり方に関する自主研究』

##### 1) 調査実施の趣旨

離島振興法第十七条において、離島振興対策実施地域における観光の振興並びに地域間交流の促進について適切な配慮をするものとする明記されるなど、観光振興の促進は、離島振興を図る上で欠くことのできない重要な分野と位置づけられている。

また、近年では、慶良間諸島の国立公園指定、甬島の国立公園指定、奄美地域の国立公園指定・世界自然遺産登録に向けた地域づくりなどをはじめとした島の自然、長崎の教会群とキリスト教関連遺産や宗像・沖ノ島と関連遺産群の世界文化遺産登録に向けた取り組みなど島の文化などにも国民の関心が向けられている。

本調査は、離島地域における観光振興の動向や離島観光のポテンシャル、経済効果などを把握し、今後、本財団が離島での観光振興に係る具体的な支援手法を検討することを目的に実施した。

##### 2) 主な調査内容

- ・離島地域の観光に関する既存資料の整理
- ・離島地域の観光に関する情報や資料の収集・整理
- ・現地事例調査（熊本県天草市・上天草市）

### (2) 補助事業

平成26年度は直接補助事業団体として採択され、以下の補助事業を実施した。

#### 1. 資源エネルギー庁補助事業

##### 1) 事業名

平成26年度 離島石油製品流通合理化・安定供給支援事業

##### 2) 事業実施期間

平成26年4月1日～平成27年3月27日

##### 3) 補助金額

41,206,502円（間接事業費35,747,500円、管理事業費5,459,002円）

##### 4) 事業実施の趣旨

離島における石油製品の安定的かつ低廉な供給の確保を図るため、離島の石油製品の流通合理化・安定供給対策の策定を支援する事業に要する経費について補助を行った。

##### 5) 主な事業内容

###### ア. 間接補助事業

###### ①伊豆大島石油製品の安定供給体制構築に向けた調査・検討事業

大島町における災害時の石油製品の安定供給体制づくりを中心に、島内の配送体制の見直しなど流通合理化面について検討を行った。「伊豆大島石油製品安定供給検討コンソーシアム」及び「伊豆大島石油製品安定供給検討協議会」を設置し協議を行い、東京都が本土において実施している流通在庫を活用した備蓄方式の大島での実施を地方公共団体へ提言した。結果、都の平成27年度予算に組み込まれることとなった。

###### ②壱岐島石油製品流通合理化・安定供給支援事業

壱岐島における石油製品の流通実態を踏まえ、同島の災害時の安定供給方策や三島（大島・長島・原島）への石油製品輸送体制のあり方について検討を行った。事業の実施にあたっては「壱岐島石油製品流通合理化・安定供給検討協議会」を設置した。結果、これまでなされていなかった災害時における島内の石油製品の優先供給を含む支援協定の締結（市及び石油事業者間など）に向けた検討が、次年度以降も継続されることとなった。また、島内の主要SS4箇所について、27年度より1年度に1箇所ずつ非常用電源を整備していき、停電時などの安定供給体制の確立を図っていく旨の提言がなされた。

### ③ 甌島地域石油製品流通合理化・安定供給支援事業

平成 29 年度に完成予定の中甌島～下甌島間の架橋を見据えた流通合理化対策を中心に、合わせて災害時における島内の安定供給体制を検討するために本事業を実施した。事業の実施にあたっては「甌島地域石油製品流通合理化・安定供給検討委員会」を設置し、離島地域の実態調査などを踏まえた検討を行った。結果、上甌島の SS1 事業者（現在、ローリー仕入れ）と下甌島の SS1 事業者（同、ドラム缶仕入れ）が架橋後に共同仕入・配送を行うこととなり、仕入先である本土特約店の了承も得られた。安定供給面では、行政予算などでの SS への備蓄、漁協の遊休タンクを活用した備蓄などの提言がなされた。

### ④ 慶良間諸島石油製品流通合理化・安定供給支援事業

慶良間諸島の渡嘉敷村・座間味村について、現在のドラム缶による輸送態勢の見直しによる価格の低減、輸送量の増強による島内の在庫体制の強化などを目的に本事業を実施した。検討にあたっては「慶良間諸島石油製品流通合理化・安定供給検討委員会」を設置し、各島の実態調査をはじめ島根県隠岐群島における流通合理化と安定供給を同時に実現した先進地事例調査（現地調査）などを行い、その調査結果に基づいて同地域における流通合理化・安定供給方策を協議した。結果、渡嘉敷村においては、ドラム缶（800L）からローリー輸送（4KL）へ転換がなされることとなった。座間味村においては、ドラム缶（同）からローリー輸送（容量未定）への転換を視野に入れた、島内 SS の地下タンクの整備及び、平成 27 年度中に予定している新造船建造にあたってローリー航送に必要な保安スペースの確保などが検討されることとなった。

### イ. 事務処理事業（管理事業）

間接補助事業者の公募、選定、事業の管理などを行った。

間接補助事業者の選定にあたっては、学識者、関係団体、石油製品物流事業者、行政からなる「離島石油製品流通合理化・安定供給支援事業選定委員会」を設置し、公平かつ多角的な視点で審査した。間接事業者選定後も、同委員会にて事業進捗状況を報告し、本事業が円滑かつ効果的に進行するよう意見などを伺った。

本財団職員を各間接補助事業者が開催する委員会などへ派遣し、必要に応じて助言を行うなど、事業の適切な管理に努めた。

## 2. 環境省補助事業

### a. 平成 25 年度補正事業

#### 1) 事業名

平成 25 年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（離島の再エネ・減エネ加速化事業）

#### 2) 事業実施期間

平成 26 年 4 月 2 日～平成 27 年 3 月 31 日

#### 3) 補助金額

262,026,484 円（間接事業費 257,764,000 円、管理事業費 4,262,484 円）

#### 4) 事業実施の趣旨

本土と送電線で連系されていない離島におけるエネルギー起源二酸化炭素排出抑制のための低炭素地域づくり事業化計画策定支援事業及び再生可能エネルギー・省エネルギー等設備導入推進事業の実施を支援することにより、地域資源を活用した再生可能エネルギーの導入及び省エネルギーを推進し、もって地球環境保全に資することを目的とした事業に要する経費について補助を行った。

5) 主な事業内容

ア. 間接補助事業

NO	事業種別	事業者	対象島名 (市町村名)	確定額 (千円)
1	調査	(株)藤井基礎設計事務所	島後 (島根県隠岐の島町)	8,699
2	調査	多良間村	多良間島 (沖縄県多良間村)	8,023
3	調査	日本工営(株)	御蔵島 (東京都御蔵島村)	10,000
4	調査	立山科学工業(株)	舳倉島 (石川県輪島市)	7,550
5	調査	海士町	中ノ島 (島根県海士町)	9,292
6	調査	(株)ゼネシス	久米島 (沖縄県久米島町)	9,000
7	調査	佐渡市	佐渡島 (新潟県佐渡市)	8,891
8	設備	沖縄電力(株)	波照間島 (沖縄県竹富町)	124,666
9	設備	鹿児島リース(株)	屋久島 (鹿児島県屋久島町)	71,643
合計				257,764

イ. 事務処理事業 (管理事業)

間接補助事業者の公募、選定、事業の管理などを行った。

間接補助事業者の選定にあたっては、学識者、有識者からなる「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（離島の再エネ・減エネ加速化事業）評価委員会」を設置し、公平かつ多角的な視点で審査した。

事業者に対し、必要に応じて助言を行うなど、事業の適切な管理に努めた。

b. 平成 26 年度事業

1) 事業名

平成 26 年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（離島の低炭素地域づくり推進事業）

2) 事業実施期間

平成 26 年 4 月 2 日～平成 27 年 3 月 31 日（26 年度繰り越し分は 27 年度まで継続）

3) 補助金額

210,607,616 円（間接事業費 205,203,000 円、管理事業費 5,404,616 円）

（但し繰り越し分を除き、かつ平成 27 年 3 月 31 日までの経費）

4) 事業実施の趣旨

本土と送電線で連系されていない離島におけるエネルギー起源二酸化炭素排出抑制のための低炭素地域づくり事業化計画策定支援事業及び再生可能エネルギー・省エネルギー等設備導入推進事業の実施を支援することにより、地域資源を活用した再生可能エネルギーの導入及び省エネルギーを推進し、もって地球環境保全に資することを目的とした事業に要する経費について補助を行った。

5) 主な事業内容

ア. 間接補助事業

NO	事業種別	事業者	対象島名 (市町村名)	確定額 (千円)
1	調査	(株)日立システムズ	神津島 (東京都神津島)	8,035
2	調査	(株)技術開発コンサルタント	小呂島 (福岡県福岡市)	7,379
3	調査	和泊町	沖永良部島 (鹿児島県和泊町)	6,253
4	調査	久米島町	久米島 (沖縄県久米島町)	10,000
5	調査	駒井ハルテック(株)	与那国島 (沖縄県与那国町)	9,550
6	調査	(株)エックス都市研究所	与那国島 (沖縄県与那国町)	9,102
7	設備	利尻町	利尻島 (北海道利尻町)	128,880
8	設備	新洋舎	佐渡島 (新潟県佐渡市)	27年度に繰り越し
9	設備	海士町	中ノ島 (島根県海士町)	17,704
10	設備	住友商事(株)	甑島 (鹿児島県薩摩川内市)	27年度に繰り越し
11	設備	沖縄電力(株)	多良間島 (沖縄県多良間村)	27年度に繰り越し
12	設備	(株)南都	石垣島 (沖縄県石垣市)	8,300
合計				205,203

イ. 事務処理事業 (管理事業)

間接補助事業者の公募、選定、事業の管理などを行った。

間接補助事業者の選定にあたっては、学識者、有識者からなる「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（離島の低炭素地域づくり推進事業）評価委員会」を設置し、公平かつ多角的な視点で審査した。

事業者に対し、必要に応じて助言を行うなど、事業の適切な管理に努めた。

(3) 一般財団法人日本宝くじ協会公益法人助成事業（社会貢献広報事業）

1) 事業名

島の広報用冊子「日本の島を学ぶ『しまなび』」作成事業

2) 事業実施期間

平成26年4月1日～平成27年2月5日

3) 補助金額

6,480,000円（うち消費税480,000円）

4) 事業実施の趣旨

青少年期から島に親しんでもらうことを目的に、島の基本情報や島の果たす国家的・国民的役割を写真やイラストなどを使って分かりやすく解説・掲載した「日本の島を学ぶ『しまなび』」を作成した。中学校・高等学校をはじめ教育現場などで活用できる内容とし、各県教育委員会や図書館、離島関係市町村などへ送付するとともに、イベントや都内主要書店などで広く一般の方々へも配布した。

5) 主な事業内容

1. 小冊子の内容

①「島」を学ぶにあたって（はじめに）

「島とは何か」「島のでき方」「島の果たしている役割」など、これから島を学んでいくにあたって知っておいていただきたい基本的な事項について概説した。

②第1章 日本の歴史と島

「諸外国との交流拠点としての島」「国宝や伝統的な景観を残し伝える島」「領土問題」など、歴史の教科書に登場する出来事と島との関わりについて紹介した。

③第2章 島の自然

島の地層、海川、動植物などについてテーマごとに分類・解説し、わが国に島があることでもたらされる地理的な広がりや自然や生物の多様性を表現した。また島の自然環境を守る取り組みなども併せて紹介した。

④第3章 島の文化

島の言葉、伝統芸能、風習をはじめ、島を舞台にした文学や芸術作品などについてまとめ、島があることでもたらされる文化の深みを紹介した。

⑤第4章 島を体験

島の食、海や陸でのアクティビティを紹介するとともに、島の学校や島の仕事などについても解説。読者が島へ行きたくなったり、島に住んでみたくなるような内容とした。

⑥島は未来への希望（おわりに）

これまで学んできた内容の総括。島の抱える課題などにも触れたうえで、島があることで確保される国家的・国民的利益や、海洋資源などのポテンシャルなどを紹介し、「島はこの国の未来への希望」と結んだ。

⑦島と海の地図

わが国の有人島と主要無人島あわせて約1,100島の位置と各島への航路を地図化して掲載。読者の使い勝手を考え、有人島と無人島の文字を色分けするなど工夫した。

2. 配布数

40,000冊

3. 配布先

・宅配便などでの送付 32,269冊

（一般国民24,194冊、図書館4,256冊、学校1,123冊、関係機関など2,696冊）

・イベント、事務所での配布 7,731冊

**3. 資料の収集整備**（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

平成26年度も、昨年に引き続き各資料の収集整備を行った。

（1）購入図書／文献：121冊

（2）寄贈図書／文献：137冊

（3）購入CD・DVD：1部

（4）寄贈CD・DVD：9部

#### (5) 新聞記事画像データ活用事業

本事業は、本財団が保有する離島に関する新聞記事情報（全国紙・地方紙）をよりスピーディーに、正確に情報検索し、それを活用することを目的に実施したものである。

平成26年度は、システムに200コマ新聞記事情報を入力し活用した。

### 4. 資料及び図書の作成・刊行

#### (1) 広報誌『しま』の刊行・配布

平成26年度は第238号～241号を刊行した。

規格：A5判 発行部数：各3,000部

#### ▼『しま』238号（160頁）

<グラビア>宮城の島々 四年目の夏

<TOPICS>奄美群島振興交付金を活用した航空路・航路の運賃割引を開始

<コラム>色の名が付く島

<特集>地域おこし協力隊

まず地域を知り、住民を巻き込む活動へ（新潟県佐渡島）／人づくりこそが、島づくりへとつながる（島根県隠岐島前）／ともに汗を流し、島の人の「やってみたい」を実現（山口県大津島）／定住へ向けて島に産業をおこしたい（愛媛県関前諸島）／「あるあるメガネ」で見れば、宝の山がみえてくる（愛媛県上島諸島・魚島群島）／この島に生まれ育った自分にしかできない活動を（高知県鶴来島）／7つの島を横につないで個性を見直す（佐賀県玄海諸島）／島の魅力、見つけて、活かして、繋ぎたい（長崎県対馬島）／超高齢化の過疎集落で地域おこしを模索する（長崎県福江島）／暮らしや風土、生産者の思いを伝える落花生事業（長崎県小値賀島）／ショウガ栽培プロジェクトで地域力の創造を（鹿児島県種子島）／商品開発から荷役まで、多彩な活動で地域に貢献（鹿児島県黒島）／若い世代に「帰っておいで」と胸を張れる農業をめざして（鹿児島県加計呂麻島）

<寄稿>奄美群島振興開発基本方針及び小笠原諸島振興開発基本方針の概要／島暮らし讃歌 徳島の島二つ（前篇）

<連載>写真の向こう側／島の精神文化誌（鹿児島県下甕島 中篇）／「しま」の原景／瀬戸内海の今を歩く（広島県細島・小佐木島）

<事業>平成26年度全離島通常総会を鹿児島県奄美市で開催

<書評>中俣 均著『渡名喜島一割制と歴史的集落景観の保全』／藤田陽子・渡久地健・かりまたしげひさ編『島嶼地域の新たな展望—自然・文化・社会の融合体としての島々』

#### ▼『しま』239号（156頁）

<グラビア>故き良き島の面影（大分県姫島）

<TOPICS>「今後の国境離島の保全、管理及び振興のあり方について 最終提言」の概要

<コラム>吉田松陰の離島観

<報告>（続報）東京伊豆大島の復旧・復興の概況

<特集>離島活性化交付金

##### ① 概 要

## 離島活性化交付金の概要と事例紹介

### ② 活用事例

交流拡大に向け、台湾での観光プロモーションなどを実施（北海道礼文島）／島々の紹介映像制作と「料理交流会」の開催（北海道天売島・焼尻島）／島の魅力を伝える工夫をこらした「婚活」事業（東京都三宅島）／就農者育成への交付金活用で定住の促進を（東京都八丈島）／認証米の認知度や、トキに関する理解度が向上（新潟県佐渡島）／ロケの誘致による知名度向上と観光振興を（島根県隠岐島後）／国内外の販路開拓や新たな特産菓子の開発に挑戦（島根県中ノ島）／島産の銘石を活用した新たな観光振興を目指して（岡山県北木島）／防災意識の向上へ、津波ハザードマップの作成や標識を設置（広島県大崎上島）／空き家改修などにより定住の受け入れ態勢を構築（山口県相島）／離島暮らし体験ツアーなどで移住の促進を目指す（香川県の島々）／「瀬戸芸」開催後も継続して観光客が訪れる島に（香川県伊吹島）／島が中心となったイベント開催で交流人口の拡大を（愛媛県忽那諸島）／甘夏とワカメを商品化、各種交流プログラムを開発（福岡県大島・地島）／イノシシ・シカ対策による人づくりと地域おこしへ（長崎県対馬島）／歴史文化の魅力を伝える「デリバリーミュージアム」（長崎県壱岐島）／積極的な販路拡大で五島ブランドの確立を（長崎県五島列島）／自然豊かな島の再生可能エネルギー導入計画を策定（熊本県湯島）／都市在住者の専門知識とスキルで島おこし活動を支援（鹿児島県甑島・種子島・中之島）／住宅リフォームや先進地視察、特産品販売などの試み（鹿児島県獅子島）／島々の自然を満喫するプログラムづくりと地元食材の特産品化（鹿児島県竹島・硫黄島・黒島）／流通の脆弱さをカバーする農林水産施設を整備（鹿児島県トカラ列島）

<寄稿> 島暮らし讃歌 徳島の島二つ（後篇）

<連載> 写真の向こう側／島の精神文化誌（鹿児島県下甑島 後篇）／「しま」の原景

<書評> 須山 聡編著『奄美大島の地域性—大学生が見た島／シマの素顔』／林田憲明著『火山島の神話—「三宅記」現代語訳とその意味するもの』

### ▼ 『しま』240号（172頁）

<グラビア> ありのままの暮らし、おもてなしの島（長崎県小値賀諸島・I）

<TOPICS> 平成27年度「離島人材育成基金助成事業」の募集を開始

<コラム> 島へ配流された天皇たち

<特集> 水産業の新たな展開・I

浦戸諸島における漁業・養殖業の新たな取り組み／新潟県佐渡島で日本初の本格的「個別漁獲割当制度」を導入／定住した隠岐海士町で干しナマコ加工を「寄業」／海洋深層水を活用した「育てる漁業」の振興を／「海の森」再生による水産業の振興に向けて

<寄稿> 二年目を迎えた「しまとく通貨」が発揮した効果

<連載> 写真の向こう側／島の精神文化誌（鹿児島県与論島 前篇）／「しま」の原景／瀬戸内海の今を歩く（大分県姫島）

<事業> 「しまづくりサミット2014」開催／国土交通大臣杯「第七回全国離島交流中学生野球大会」開催／「第23期 島づくり人材養成大学」開講報告

<書評> 山田吉彦著『国境の人びと—再考・島国日本の肖像』／深見 聡著『ジオツーリズムとエコツーリズム』

<弔詞>松本健一さんの逝去を悼む

▼『しま』241号(152頁)

<グラビア>再発見—歴史の奥行き、暮らしの諸相(長崎県小値賀諸島・II)

<TOPICS>日本損害保険協会 消防施設七台を全国の離島へ寄贈

<コラム>世界史から見た幕末期の島々

<報告>東京伊豆大島 復興の概況

<特集>水産業の新たな展開・II

離島における「海業」創出の可能性とその展望/道の駅への出品と海上釣り堀の開設で活気づく宗像大島/長崎県におけるクロマグロ養殖業の現状と課題/対馬の水産物トレーサビリティと情報発信の試み

<寄稿>宮本常一写真の里帰り

<連載>写真の向こう側/島の精神文化誌(鹿児島県与論島 後篇)/「しま」の原景/瀬戸内海の今を歩く(愛媛県鶴島)

<事業>「アイランダー2014」開催

<書評>内海紀雄著『潮鳴り 遙か一五島・久賀島物語』/岡崎昌之編『地域は消えない—コミュニティ再生の現場から』

<資料>平成27年度離島振興関係国家予算政府原案

(2) 『2013 離島統計年報 CD-ROM版』の編集・刊行

離島振興法をはじめ全国の法指定離島の基本的な統計資料を体系的に収録した『2013 離島統計年報』CD-ROM版を刊行した。

1)規格及び部数 CD-ROM Windows版(PDF及びEXCELファイルを収録) 500枚

2)内 容

- ①図表で見る島の動き ②概 要 ③人口動態 ④教 育 ⑤農林水産業生産額
- ⑥観光・自然公園 ⑦道路・車両 ⑧港湾・航路 ⑨空港・航空路 ⑩医療 ⑪水道
- ⑫廃棄物・下水処理

(3) 日本の島ガイド『SHIMADAS (シマダス)』改訂版の編集

日本全国の有人島を中心に、人口・面積などの基礎データ、交通、観光、生活、ひと、島おこし事業などの情報を掲載する同書の一部編集を実施した。

## 5. イベント

- (1) 「アイランダー2014」への開催協力  
昨年度に引き続き、国土交通省と共催で、離島の交流推進支援調査事業の一環として、「アイランダー2014」を次のとおり実施した。
- ① 日 時 平成26年11月22日(土)～23日(日)
  - ② 場 所 東京・池袋サンシャインシティ「文化会館」3階Cホール
  - ③ テーマ 「Let's 島活! 島ライフ・島ワーク・島ホーム」
  - ④ 内 容
    - 1) 島のブース  
島のスタッフと来場者のコミュニケーションゾーン。  
23都道府県から74ブース(約180島)が出展。  
出展ブースは次頁のとおり(出展ブース名を掲載)
    - 2) ステージイベント
      - ① オープニングライブ(八丈太鼓)
      - ② アイランダーステージ(島の伝統芸能披露、島のPRほか)
      - ③ サブステージ(来場者との会話型プログラム、移住体験者からの講演ほか)
    - 3) 島の伝統工芸体験&ワークショップ  
各ブース内での島の工芸体験、楽器演奏体験等を展開。
    - 4) ハローワークコーナー  
ハローワークの職員が来場者からの求職相談に対応し、島にある求人情報を紹介。
    - 5) アイランダーマーケット  
ブース隣接での島の特産品等直売コーナー
    - 6) 島の情報提供コーナー  
エントランスで、島の体験メニューや住宅など島暮らし情報を提供するコーナー
    - 7) 島のグルメ食堂  
3台の移動キッチンカーにより各地の名物料理を提供。
    - 8) 定住・交流相談  
島ブース内及び同特設スペースにおいて開設。
    - 9) 島の果たす機能と役割PRコーナー  
島の果たす国家的・国民的役割をパネル展示でPRするコーナー
    - 10) 「島の特産品」プレゼントコーナー  
来場者アンケート回答者を対象とした景品抽選コーナー
    - 11) 島外出展ブース  
「島」「海」「旅」「地方へのUIターン」などアイランダーに関わるメディア等の出展ブース(5団体が出展)
  - ⑤ 来場者数 約14,000人

アイランダー2014出展ブース一覧

都道県名	ブース名	
北海道	天売島・焼尻島	利尻島
	利尻島（利尻富士町）	礼文島
宮城県	みやぎの離島	
山形県	飛島	
東京都	伊豆大島	利島
	新島・式根島	神津島村
	三宅島	御蔵島
	八丈島	青ヶ島
	世界自然遺産小笠原諸島	
新潟県	佐渡島	粟島
石川県	舳倉島	
愛知県	日間賀島	篠島
三重県	鳥羽・志摩諸島	
兵庫県	家島	
滋賀県	沖島	
島根県	隠岐（隠岐の島町）	隠岐（海士町）
	隠岐諸島	隠岐諸島（島根県西ノ島町）
岡山県	犬島諸島／笠岡諸島	
広島県	江田島・能美島	大崎上島
山口県	大津島	周防大島諸島
	祝島	萩諸島（見島・大島・相島・櫃島）
徳島県	伊島	出羽島
香川県	小豆島・直島諸島・塩飽諸島	伊吹島
	さぬき粟島	小豆島
	豊島＋瀬戸内オリーブ基金	
愛媛県	忽那諸島	上島諸島&魚島群島
	宇和海諸島	関前諸島
佐賀県	玄海諸島	
長崎県	宇久島、寺島、黒島、高島	壱岐
	五島列島（五島市）	小値賀諸島
	五島列島（上五島）	松島（長崎県西海市）
	対馬島	高島
	池島	長崎県
熊本県	天草諸島	
大分県	姫島・豊後諸島	
鹿児島県	長島・諸浦島・伊唐島・獅子島	甌島列島
	種子島	屋久島
	口永良部島	竹島・硫黄島・黒島
	トカラ列島	沖永良部島
	奄美群島	鹿児島県・鹿児島県離島振興協議会
沖縄県	伊江島	伊是名島
	粟国島	慶良間諸島
	渡嘉敷島	久米島
	八重山諸島	

## (2) しまづくりキャラバン

平成26年度は「しまづくりキャラバン」を次のとおり実施した。

島で生産された特産品、物産品などの販路開拓を目的に、「FOODEX JAPAN 2015」へ出展した。

- ① 日 時 平成27年3月3日(火)～6日(金)
- ② 場 所 千葉県千葉市「幕張メッセ」
- ③ 出展団体 東京都青ヶ島村 「(株)青ヶ島製塩事業所」  
山形県酒田市 「合同会社とびしま」  
島根県海士町 「(株)ふるさと海士」  
島根県西ノ島町 「(株)日本海隠岐活魚倶楽部」  
愛媛県今治市 「今治市関前地域活性化推進協議会」  
長崎県五島市 「(一社)五島市物産振興協会」  
熊本県上天草市 「上天草市農林水産物ブランド推進協議会」  
鹿児島県西之表市 「種子島地域産業推進協議会」
- ④ 内 容 地域商材を集中展示する全国食品博エリアに、「島の逸品」ブースとして出展し、上記市町村の各島でつくられた製品の国内外への情報発信等マーケティングをおこない、販路拡大を目指した。
- ⑤ 来場者数 約77,000人(FOODEX JAPAN 2015 全体)

## (3) イベント等に対する後援

平成26年度は、次の事業に対し支援・後援した。

- ① 第7回粟島クリーンアップ作戦  
主 催：粟島クリーンアップ作戦実行委員会  
月 日：平成26年6月15日(日)  
場 所：新潟県粟島浦村
- ② 大学COC事業・シンポジウム2014「島を元気にする若者たち」  
主 催：広島商船高等専門学校  
月 日：平成26年6月19日(木)  
場 所：広島県大崎上島町 大崎上島文化センター
- ③ 長崎県離島研究シンポジウム  
主 催：公益財団法人ながさき地域政策研究所  
月 日：平成26年6月27日(金)  
場 所：長崎県長崎市 長崎県歴史文化博物館ホール
- ④ 国土交通大臣杯第7回全国離島交流中学生野球大会  
主 催：国土交通大臣杯第7回全国離島交流中学生野球大会実行委員会  
月 日：平成26年8月18日(月)～22日(金)  
場 所：新潟県佐渡市
- ⑤ 第3回アイランド・トレイル 2 Days 黒島  
主 催：鹿児島県三島村  
月 日：平成26年10月18日(土)～19日(日)  
場 所：鹿児島県三島村 黒島
- ⑥ 第8回トカラ列島島めぐりマラソン大会  
主 催：鹿児島県十島村  
月 日：平成26年10月24日(金)～26日(日)  
場 所：鹿児島県十島村

- ⑦ 第14回漂着物学会沖縄・石垣島大会  
主 催：漂着物学会  
月 日：平成26年11月8日（土）～11月9日（日）  
場 所：沖縄県石垣市 バンナ公園総合案内所ホール
- ⑧ われは海の子2014／われは海の子フォーラム  
主 催：NPO 海のくに・日本  
月 日：平成27年3月8日（日）  
場 所：東京都渋谷区 東京ウィメンズプラザ・ホール
- ⑨ 大学COC事業・成果報告会「離島社会の再生－離島課題の解決に向けて－」  
主 催：広島商船高等専門学校  
月 日：平成27年3月8日（日）  
場 所：広島県大崎上島町 大崎産業会館
- ⑩ 第22期「緑のふるさと協力隊」事業  
主 催：特定非営利活動法人 地球緑化センター  
月 日：平成26年7月1日（月）～27年3月31日（月）※参加者募集期間

## 6. 情報化推進

リニューアルした本財団Webサイト「しましまネット」を、公益財団法人にふさわしい離島の情報発信ツールとするとともに、幅広いリンクを通じて地域間の交流促進に寄与する運用をした。

「しましまネット」の活用による主な情報発信は以下のとおりである。

- (1) 「島について調べる－情報検索－」ページ  
会員市町村から情報提供のあったイベント、求人、移住・留学情報等を一覧、検索できる。
- (2) 発刊した出版物の情報を更新
  - 1)季刊『しま』の最新号およびバックナンバー
  - 2)『2013離島統計年報』
  - 3)日本の島を学ぶ『しまなび』（一般財団法人日本宝くじ協会公益法人助成事業）
- (3) 会員市町村専用ページのコンテンツ
  - 1)情報提供入力フォーム  
会員市町村が直接しましまネットへ「イベント、求人、移住・留学情報」等を掲載できる。
  - 2)各種名簿
  - 3)要望書・文書類
  - 4)行事カレンダー
  - 5)「離島情報」
  - 6)記録（写真）
- (4) 公益法人情報公開規程に即した公告を掲載

## 7. 離島人材育成基金助成事業

離島住民の自主的な住民活動を支援し、新しい活力ある離島の実現に必要な人材の育成を図ることを目的として設置した「離島人材育成基金」の運用益による助成事業等を実施する。

平成26年度は24事業（知的支援型含む）に助成を行った。

都道県	市町村	事業名	事業主体
宮城県	気仙沼市	気仙沼・大島復興人材育成事業	気仙沼・大島教育旅行誘致協議会
宮城県	気仙沼市	外国人観光客誘致のため小値賀島視察研修事業*	気仙沼・大島きずな情報センター協議会
宮城県	石巻市	再生網地島ひと・もの・こと再発見マップづくり事業	ジョイフル網地島
新潟県	佐渡市	トキの島・みんなの里山再生プロジェクト	(一社)佐渡生きもの語り研究所
新潟県	佐渡市	佐渡王国センター（仮称。佐渡観光、U・Iターンセンター）設置事業*	佐渡マスターズ
三重県	鳥羽市	兵庫県坊勢島・家島への視察交流研修事業*	全国離島振興鳥羽協議会
三重県	志摩市	店がない島の「里海カフェ」起業実践スクール	間崎島振興会
三重県	志摩市	直島・豊島・犬島視察研修*	志摩市離島振興協議会
島根県	隠岐の島町	活き活き島づくり！実践型若手人材育成プロジェクト	Summer of なかむらんど実行委員会
香川県	丸亀市	塩飽ひろしま島案内人養成事業（女性の視点を活かした島案内）	ふれ愛の町ひろしまをつくる会
愛媛県	松山市	「石垣造りのみかん段畑がある暮らし～中島で暮らそう」人材育成型移住促進就農事業	NPO農音
長崎県	佐世保市	島に響く祝の太鼓！鯨文化を受け継ぐ島人の絆	まえかつちゃ浜勇
長崎県	五島市	「五島をジオパーク」に推進事業	五島の海岸と歴史散策の会
熊本県	上天草市	湯島観光の新たな常連客の創出	上天草市商工会
鹿児島県	十島村	トカラ列島共和国「船上トカラ市」プロジェクト	トカラ列島共和国
鹿児島県	和泊町	沖永良部島サイクリング観光ガイド養成事業*	z i i i n s 沖永良部島
鹿児島県	和泊町	南の島のハーブ「月桃」起業・産業化プロジェクト*	(特非) 心音
鹿児島県	与論町	小値賀島・美里町・天草諸島への視察研修*	与論島うんばる地域協議会
沖縄県	久米島町	久米島高校の魅力化を通じた地域活性事業	久米島高校の魅力化と発展を考える会
沖縄県	久米島町	琉球列島先達の知恵再現プロジェクト	木村麗子
合計		10県 15市町村	20事業

\*視察研修型事業

(知的支援型事業)

都道県	市町村	事業名	事業主体
三重県	志摩市	渡鹿野島天王祭次世代継承事業	渡鹿野区
島根県	西ノ島町	伝統食材の加工技術者育成事業	美田学校クラブ
愛媛県	宇和島市	宇和島市元気島プロジェクト	特定非営利活動法人元気島プロジェクト
鹿児島県	与論町	与論島、未来の島づくり交流事業	誇れるふるさとネットワーク
合計		4 県      4 市町	4 事業

## 8. 離島の観光・物産等振興宣伝活動助成金事業

離島産業の活性化のため、本土・都市部のイベントや展示会等に離島住民・団体自ら出展・実施する観光振興・物産振興などの宣伝活動に対し助成事業等を実施する。

平成26年度は以下の事業に助成した。

都道県名	市町村名	事業名	事業主体
北海道	利尻町	道産子感謝Dayほっかいどう祭り	利尻町観光協会
北海道	利尻富士町	北海道どさんこプラザ池袋店利尻島PR	利尻漁協協同組合青年部
北海道	羽幌町	羊ヶ丘展望台秋まつりマルシェ	天売島おらが島活性化会議
宮城県	気仙沼市	第1回首都圏気仙沼大島の観光宣伝と物産展	気仙沼フードビジネス協議会
新潟県	佐渡市	大岡山桜まつり	八幡・銀杏の会会長
愛知県	南知多町	名古屋城本丸御殿一周年！地域交流ブース	篠島観光協会
島根県	西ノ島町	江府町十七夜会場での観光キャラバン	西ノ島観光協会
広島県	三原市	ひろしまフードフェスティバル	元気さぎしま物産部会
広島県	大崎上島町	ツーリズムEXPOジャパン2014	みんなのantennaプロジェクト
山口県	萩市	第10回萩・ふるさとまつり	萩諸島連絡協議会
山口県	周防大島町	広島県離島フェア	周防大島観光協会
香川県	高松市	かがわ島フェスタ2014	女木地区コミュニティ協議会・ 男木地区コミュニティ協議会
香川県	観音寺市	かがわ島フェスタ2014	観音寺市観光協会
香川県	丸亀市	かがわ島フェスタ2014	青木石材協同組合
香川県	三豊市	かがわ島フェスタ2014	粟島ぼ〜い&が〜るの会
香川県	小豆島町	かがわ島フェスタ2014	小豆島オリーブ公園
香川県	多度津町	かがわ島フェスタ2014	アイラブ高見島
香川県	直島町	かがわ島フェスタ2014	直島観光協会
香川県	土庄町	かがわ島フェスタ2014	小豆島とのしょう観光教会
愛媛県	八幡浜市	えひめ愛らんどマルシェ2014	大島漁業集落
大分県	姫島村	第53回豊の国一村一品ふるさとまつり	姫島村商工会青年部
福岡県	福岡市	小呂島の漁師のしまごはんキャンペーン	小呂島しまづくり協議会
鹿児島県	中種子町	関西かごしまファンデー記念大会	中種子町特産品協会
合計		12道県 23市町村	16事業

平成 26 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成 27 年 5 月  
公益財団法人 日本離島センター

